

ファミリーミュージカル

しらゆきひめ

八月二十九日、埼玉県の戸田市文化会館にて「しらゆきひめ」が演じられた。毎年恒例となっている、JRファミリーミュージカルである。

遊星王女は森の小人役を

好演。森谷密嬢が赤色の衣装で凛々しく格好良いリーダー役を、橋本遊嬢が青色の衣装で知的だが一言多い

学者役を務めた。なお、他の五人は、おたく(紫)榎本誠氏、ダンマリ(緑)及川みどり嬢、ゲラ(橙)青木ナナ嬢、

ダンディ(水色)南乃苑嬢、まぬけ(黄)杉山良子嬢。

二人ともセリフが多く、また、名前から推察することのできる個性を確立させているので、それぞれの役柄を楽しむことができた。

特に学者の台詞回しは、遊嬢本人の性格と重なって、

笑い誘う。

また、舞台中に二度、小人達は陽気な音楽に合わせて客席側から登場し、通路を一周する。その際の、手を振る子供達に笑顔で手を振り返す姿が印象的であった。

また、舞台中に二度、小人達は陽気な音楽に合わせて客席側から登場し、通路を一周する。その際の、手を振る子供達に笑顔で手を振り返す姿が印象的であった。

また、舞台中に二度、小人達は陽気な音楽に合わせて客席側から登場し、通路を一周する。その際の、手を振る子供達に笑顔で手を振り返す姿が印象的であった。

また、舞台中に二度、小人達は陽気な音楽に合わせて客席側から登場し、通路を一周する。その際の、手を振る子供達に笑顔で手を振り返す姿が印象的であった。

また、舞台中に二度、小人達は陽気な音楽に合わせて客席側から登場し、通路を一周する。その際の、手を振る子供達に笑顔で手を振り返す姿が印象的であった。

少年の輪郭

ようやくビデオ届く！

四月にシアターサンモールにて行われた「春のびっくり公演'98 少年の輪郭」のビデオがようやく届いた。感動がもう一度。素直にその言葉が出てきた。髪を切って臨んだ山田守、どう見ても地のままの本橋順子も楽しめたが、ここはやはりフィナーレでの活躍を推したい。二人は四曲で魅せてくれ

る。特に、密嬢は「アフリカの夢」での軽やかなステップが鮮やか。「花の咲く日々」でのひまわりも印象深い。そして、忘れてはいけない、笑顔。遊嬢は「MY FRIENDS」の振り付けが、可愛らしさ抜群。限定私家版という手に入れづらいものではあるが、ぜひとも一度視聴してみることがおすすめる。

発行：遊星新聞制作委員会
編集：柴田 圭
協力：森谷密 in ひ密の森
<http://www.netlaputa.ne.jp/~shibata/hisoka/>
ASOBI MUSEUM
<http://www.spice.or.jp/~asobi/>

森谷密

ひーちゃんの魅力の一つはガクラン姿でしょう。あの着こなしはただ者ではありません。

二つめはやっぱりダンスの激しさではないでしょうか。舞台の何処に居てもすぐに見つける事が出来るほど凄いです。

最後ですが、ひーちゃんの最大の魅力は笑顔しかないでしょう。その中でも私が一番好きなのは、照れ笑いですね。あの笑顔を見るために生きていると言っても過言ではないでしょう。

①ネコ・サル・バナナ ワケワカメな趣味がお洒落である(笑)

②元気潑刺・明朗快活 私が惚れた理由(笑) この性格に何度助けられたことか。落ち込んだときに頼りになります(笑)

③豊潤な優しさ 惚れてから気づいた最大の魅力(笑) ひーちゃん、優しすぎ。でも、その優しさに甘えている自分に、ちよっぴり自己嫌悪。

でも、魅力なんて三つじや語り切れないよね(笑)

(埼玉県Iさん)

(神奈川県Sさん)

橋本遊

多彩な才能が遊さんの最大最強絶対無敵の魅力です。実力派舞台女優である以外にイラスト、漫画をとて上手に描く。連載を2本も持つ程の腕前！

CD「カビ(仮)」では作詞も手掛けた。所属事務所エルスタッフプロモーションのデスクもつとめる。問い合わせ電話には親切で手際良く対応、公演の受付や会報編集、集計事務をときぱきこなす。

ラジオドラマでは声優としても活躍した。

(愛知県Tさん)

その一：照れるひーちゃん「好き」などの言葉に弱くすぐ照れてしまうひーちゃんが好きです。

その二：話せるひーちゃんトークが非常にさえています。こちらからのアドリブにも対応してくれれます。

その三：見せるひーちゃんいつものかわいいひーちゃんその他にコントの中でコミカルな一面も見せてくれます。

(東京都Iさん)

※皆さん、三つでは語り尽くせなかったようで。ご協力ありがとうございました。

小人に注目！